

(別添資料1)

事業所名

4×4＝16はかせS

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

15 日

法人（事業所）理念		障がい児及び障がい児の保護者の意思及び人格を尊重し、その立場に立った適切な指定児童発達支援、指定放課後等デイサービスの提供を確保する事を目的としています。									
支援方針		一人ひとりに合わせた個別支援に努め、集団活動を通して社会性やコミュニケーションを楽しく学ぶ場を提供しています。 また、保護者の要望や相談援助・関係機関との連携・包括的な支援を行い、第二の家として安心して過ごせるように努めています。									
営業時間			9 時	30 分	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無		<div>あり</div>	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	トイレトレーニング・買い物支援・クッキング・など身に周りの支援を行う事で身辺自立につなげる 心身の健康状態の把握									
	運動・感覚	室内・公園での運動遊びを通して、体幹を鍛え感覚の発達につなげる ボルタリングを登る時など色彩感覚も取り入れられるよう声掛けを行う									
	認知・行動	個別活動を習慣化していくことで、見通しをもった行動を学び、スケジュール管理につなげる 文字・数・色などの習得、認知や行動への手がかりとなる概念の形成 公園までの散歩移動で交通ルールや集団行動が出来るようになり、危機管理能力につなげる									
	言語コミュニケーション	個別活動や集団活動を通して語彙力を高め、伝えようとする気持ちを養う事で気持ちの表出につなげる									
	人間関係社会性	いろいろな学年の児童と関わり、決まりごとのある中で過ごす事で集団における社会性を学ぶ 地域の図書館を利用する事で、借り方や静かにする場所などの状況理解を学ぶ 授業や集団活動へ上手に参加する学習態勢・他者との円滑なコミュニケーション・友達づくりや関係維持などの仲間関係・パーソナルスペースの距離などを含むSSTを学ぶ									
家族支援		家庭での困り事に対する助言やサポート 送迎サービス 関連する他事業所・相談支援事業所と情報共有し連携を図る					移行支援		保育園・幼稚園・小学校・支援学校・相談支援事業所・区役所など関係機関と連携を行いライフステージの変化に合わせた支援		
地域支援・地域連携		近隣のスーパーへ買い物 近くの公園に行き、地域児童との関わり					職員の質の向上		事業所内研修・事業所外研修への派遣など 人権研修（年1回）・虐待防止研修（年2回）・感染研修（年1～2回） 避難訓練（年2回）・マナー、接客、接遇、ハラスメント指導		
主な行事等		初詣・節分・お花見・夏祭りごっこ・水遊び・すいか割り・クリスマス会・お誕生日会・クッキング（土曜日）・長期休み期間のイベント（内容はその年による）									